

マレーシア国立抵当公社と協力覚書を締結 ～グリーン住宅金融分野の情報交換等による協力～

住宅金融支援機構は、2019年10月9日、マレーシア国立抵当公社（Cagamas Berhad）*と、省エネルギー性能の高い住宅の建設を促進する住宅金融（グリーン住宅金融）の分野を含む両機関の情報交換等を目的とする協力覚書（Memorandum of Cooperation：MOC）を国土交通省主催の日ASEANスマートシティ・ネットワークハイレベル会合において締結しました。

今後、マレーシア国立抵当公社との協力関係を通じて、住宅金融支援機構の省エネルギー性能の高い住宅を普及させるための取組を世界に向けて発信してまいります。

プレスリリースは、以下のリンクからご覧いただけます。

<https://www.jhf.go.jp/files/400351215.pdf>

*マレーシア国立抵当公社（Cagamas Berhad）について

1986年に設立され、一般金融業務及びイスラム金融業務を行っています。それぞれの業務において、金融機関から住宅ローン等の買取りを行い、普通社債、MBS等の発行を行っています。

